

特別調査 「中小企業の3～5年後の事業の見直しについて」

問1. 貴社では、3～5年後の自社の事業をどのように見通していますか。次の1～5の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 明るい	2. やや明るい	3. どちらともいえない	4. やや暗い	5. 暗い
合計(構成比)	1.2	6.9	54.9	27.2	9.8
合計件数	2	12	95	47	17
製造	0	3	22	10	2
卸売	0	0	4	1	2
小売	1	3	23	20	8
サービス	1	2	23	4	1
建設	0	4	23	12	4

* 3～5年後の事業の見直しについては、「明るい(「明るい」、「やや明るい」の合計)」が8.1%、「暗い(「暗い」、「やや暗い」の合計)」が37.0%となり、「暗い」が「明るい」を大幅に上回る結果となった。
また、「どちらともいえない」が54.9%と半数以上を占めた。

問2. 貴社では、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために重視する事柄について、どのようにお考えですか。以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 人材	2. 資金	3. 設備・機械等	4. 経営組織・体制(経営力)	5. 外部情報 の入手	6. 技術・ノウハウ	7. 販路・取引先	8. 協力機関との連携(産学官連携等)	9. 事業承継等	10. 事業継続の意思なし(廃業)
合計(構成比)	49.7	30.1	20.8	20.8	8.7	28.3	45.7	6.9	17.9	6.9
合計件数	86	52	36	36	15	49	79	12	31	12
製造	19	14	14	4	2	10	20	3	7	0
卸売	5	3	1	0	0	1	5	0	1	1
小売	17	20	7	13	8	2	30	2	11	7
サービス	19	5	7	8	0	15	12	4	4	1
建設	26	10	7	11	5	21	12	3	8	3

* 3～5年後に向けて安定した事業を続けるために重視する事柄については、「人材」49.7%、「販路・取引先」45.7%と答えた企業が多く、以下、「資金」30.1%、「技術・ノウハウ」28.3%、「設備・機械等」・「経営組織・体制(経営力)」が同率で20.8%、「事業承継等」17.9%が続いた。一方、「事業継続の意思なし(廃業)」は6.9%となった。

問3. 貴社では、3～5年後に向けて、現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか。
以下の1～6のなかから、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 現在の事業を、現状のまま継続したい	2. 新しい販路・市場を開拓したい	3. 新しい製品・商品サービスを開発したい	4. 全く異なる事業を手がけたい	5. 事業は縮小・撤退する	6. 特に考えていない(わからない)
合計(構成比)	53.8	17.9	8.1	2.9	7.5	9.8
合計件数	93	31	14	5	13	17
製造	10	12	8	1	2	4
卸売	3	2	0	1	0	1
小売	25	12	3	3	6	6
サービス	25	0	3	0	0	3
建設	30	5	0	0	5	3

* 3～5年後に向けた事業展開については、「現在の事業を現状のまま継続したい」が53.8%と最も高く、「新しい販路・市場を開拓したい」が17.9%、「新しい製品・商品サービスを開発したい」が8.1%、「全く異なる事業を手がけたい」が2.9%となった。一方、「事業は縮小・撤退する」が7.5%、「特に考えていない(わからない)」が9.8%となった。

問4. 貴社では、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために、どのような状況になれば積極的な設備投資を開始しますか。次の1～10の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 景気の先行き不透明感の払拭	2. 自社の業況の改善	3. 設備投資税制優遇や補助金等の拡充	4. 設備の陳腐化・老朽化	5. 事業承継の問題解消	6. IT化投資の必要性増大	7. 業種・業態の転換	8. すでに積極化している	9. そもそも積極的な設備投資を行うつもりはない	10. その他()
合計(構成比)	29.5	23.1	5.8	11.0	5.2	1.1	0.6	4.0	19.1	0.6
合計件数	51	40	10	19	9	2	1	7	33	1
製造	5	11	6	9	2	0	0	0	4	0
卸売	2	3	1	0	0	0	0	0	0	1
小売	17	12	2	1	3	1	1	4	13	0
サービス	7	8	0	7	2	0	0	1	6	0
建設	20	6	1	2	2	1	0	2	10	0

* 積極的な設備投資を開始する条件については、「景気の先行き不透明感の払拭」29.5%と「自社の業況改善」23.1%の回答が多かった。以下、「設備の陳腐化・老朽化」11.0%、「設備投資税制優遇や補助金等の拡充」5.8%、「事業承継の問題解消」5.2%が続いた。
また、「すでに積極化している」が4.0%、「積極的な設備投資を行うつもりはない」は19.1%となった。

問5. 貴社では、3～5年後の事業の継続・発展へ向けて、公的機関、商工会議所、商工会、金融機関等の経営相談窓口からどのような支援を受けたいですか。以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

(単位:件・%)

	1.事業計画・経営戦略の策定支援	2.人材確保・育成支援	3.販路開拓・マーケティング支援	4.補助金・助成金の活用支援	5.事業承継支援	6.IT・P・SNS活用支援	7.製品・商品サービス開発支援	8.海外展開支援	9.特に支援を必要としない	0.その他()
合計(構成比)	32.4	28.3	34.1	31.8	14.5	4.0	8.7	0.0	23.7	1.2
合計件数	56	49	59	55	25	7	15	0	41	2
製造	11	11	13	15	6	0	12	0	6	0
卸売	0	1	2	2	1	1	0	0	3	0
小売	21	8	26	13	5	4	2	0	14	2
サービス	9	11	6	12	5	1	1	0	9	0
建設	15	18	12	13	8	1	0	0	9	0

* 公的機関、商工会議所、商工会、金融機関等の経営相談窓口から受けたい支援については、「販路開拓・マーケティング支援」が34.1%と最も高く、「事業計画、経営戦略の策定支援」32.4%、「補助金・助成金の活用支援」31.8%、「人材確保・育成支援」28.3%、「事業承継支援」14.5%が続いた。また、「特に支援を必要としない」は23.7%となった。

～調査員のコメントから～

- 東京方面へ積極的に商品のPR活動を行っている。(製造業)
- 建物の老朽化が進んでおり、補助金制度の利用等を検討している。(製造業)
- 原材料の仕入単価が上昇しており、利幅がますます縮小している。(製造業)
- 熟練技能者の退職により、生産能率が低下し納品に影響が出ている。(製造業)
- 事業は縮小してきており、数年内の廃業を考えている。(建設業)
- 災害復旧工事で稼働は順調、今後2年ほどは受注見込まれる。(建設業)
- 工事受注は厳しく、今後の事業縮小を考えている。(建設業)
- 代表者高齢となり、事業承継の問題を抱えている。(建設業)
- 地元小売店の減少や注文の減少から、売上の減少が続いている。(卸売業)
- 大手メーカーの低価格商品に客が流れており、収益環境は厳しい。(小売業)
- 店頭販売が減少、高齢者への配達販売に力を入れている。(小売業)
- 漁業の不漁続きで、漁船への燃料供給が減少している。(小売業)
- 観光客の来店増加している、弁当の新商品好調で売上増加している。(小売業)
- 漁業不振から漁業関係者の来店減少、客単価も減少している。(サービス業)
- 中古車販売、車検修理は順調に推移、新車販売は低調が続いている。(サービス業)
- 同業者間の車検・修理での競争が激しくなっている。(サービス業)
- 宿泊は順調でほぼ満室の稼働が続いている、人手不足となっている。(サービス業)